

令和5年度信州まつもと空港搭乗者アンケート調査 定期便(新千歳便・福岡便・神戸便)(令和5年8月～10月)における利用者の動向

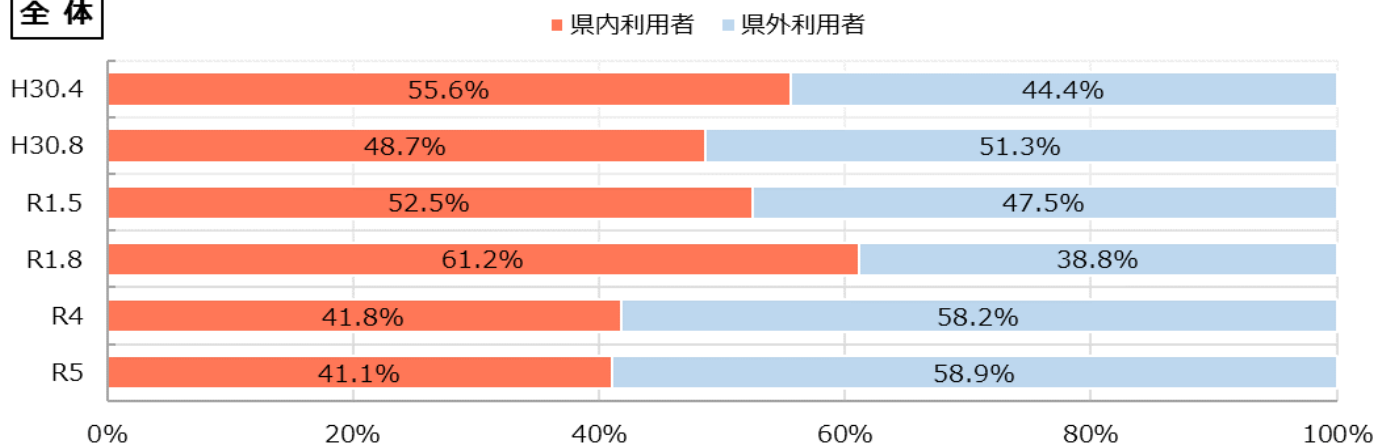
- | | | | | | | | | |
|----------------------|--|--|---------|----------------|------|----------------|---------|----------------|
| 1 実施期間 | 令和5年8月～10月(期間中の計92日間) | | | | | | | |
| 2 調査方法 | ウェブアンケート
(信州まつもと空港搭乗待合室にアンケートフォームへアクセスする二次元コード付きのチラシを掲示) | | | | | | | |
| 3 調査対象 | 信州まつもと空港定期便の出発便の搭乗者 | | | | | | | |
| 4 有効回収票数 | 合計 1,005票 | <table border="0" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 5px;">福岡便(2便)</td> <td style="padding: 0 5px;">340票</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 5px;">新千歳便</td> <td style="padding: 0 5px;">488票</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 5px;">神戸便(2便)</td> <td style="padding: 0 5px;">177票</td> </tr> </table> | 福岡便(2便) | 340票 | 新千歳便 | 488票 | 神戸便(2便) | 177票 |
| 福岡便(2便) | 340票 | | | | | | | |
| 新千歳便 | 488票 | | | | | | | |
| 神戸便(2便) | 177票 | | | | | | | |
| 5 アンケート期間中の搭乗者数(利用率) | <table border="0" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 5px;">福岡便</td> <td style="padding: 0 5px;">24,928人(83.7%)</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 5px;">新千歳便</td> <td style="padding: 0 5px;">14,642人(92.5%)</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 5px;">神戸便</td> <td style="padding: 0 5px;">23,797人(77.9%)</td> </tr> </table> | | 福岡便 | 24,928人(83.7%) | 新千歳便 | 14,642人(92.5%) | 神戸便 | 23,797人(77.9%) |
| 福岡便 | 24,928人(83.7%) | | | | | | | |
| 新千歳便 | 14,642人(92.5%) | | | | | | | |
| 神戸便 | 23,797人(77.9%) | | | | | | | |
| 6 その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの感染拡大により、令和2年度及び3年度は調査なし ・令和4年度から調査方法を聞き取り方式からウェブアンケート方式に変更 ・令和4年度の調査項目から神戸便(R1.10/27就航)を追加 | | | | | | | |

【県内・県外利用者の状況】

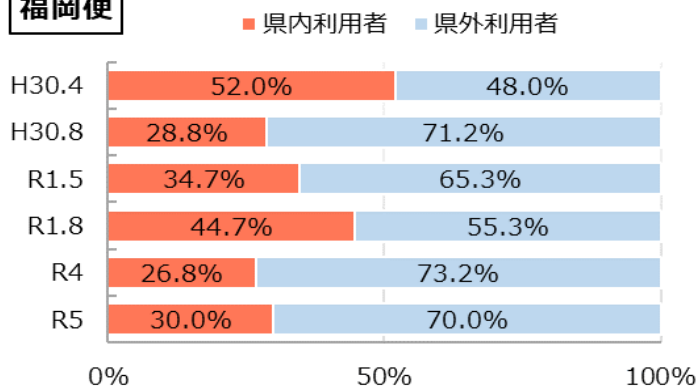
令和5年度の定期便全体では、県内利用者の割合が41.1%、県外利用者の割合が58.9%となり、**県外利用者の割合が高い結果**となった。

路線別では、**福岡便、神戸便は県外利用者の割合が高く**、約7割が県外利用者であった。一方で、**新千歳便は県内利用者の割合が8割を超え**、過去調査年と同様に県内利用者の割合が高い結果となった。全国的に観光需要が高い北海道に約90分でアクセスできる利便性の良さにより、長野県内の利用者が高い需要があると想定される。

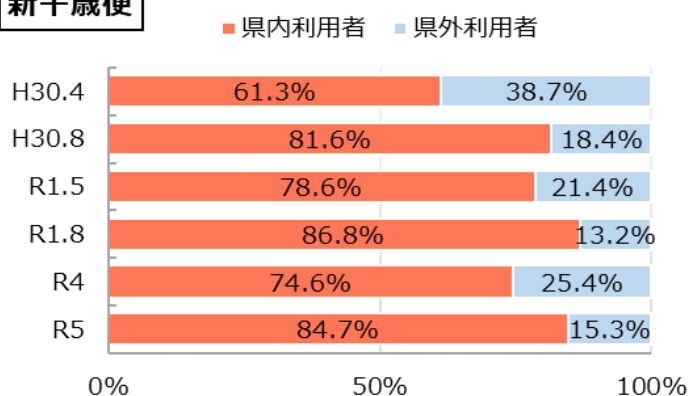
全体



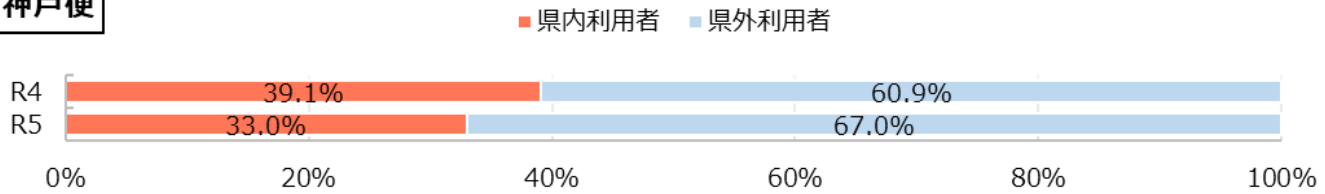
福岡便



新千歳便



神戸便

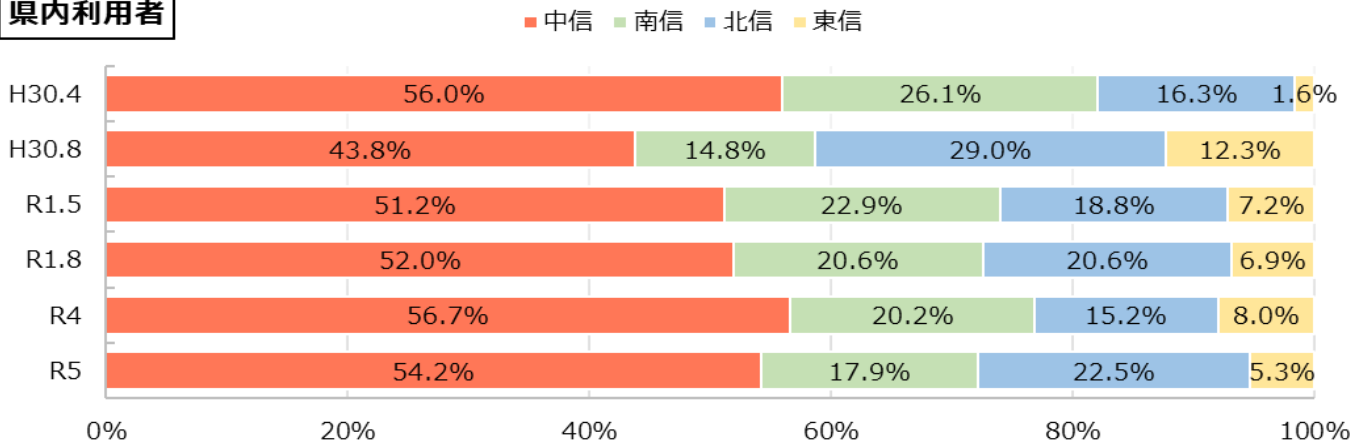


【利用者の居住地】

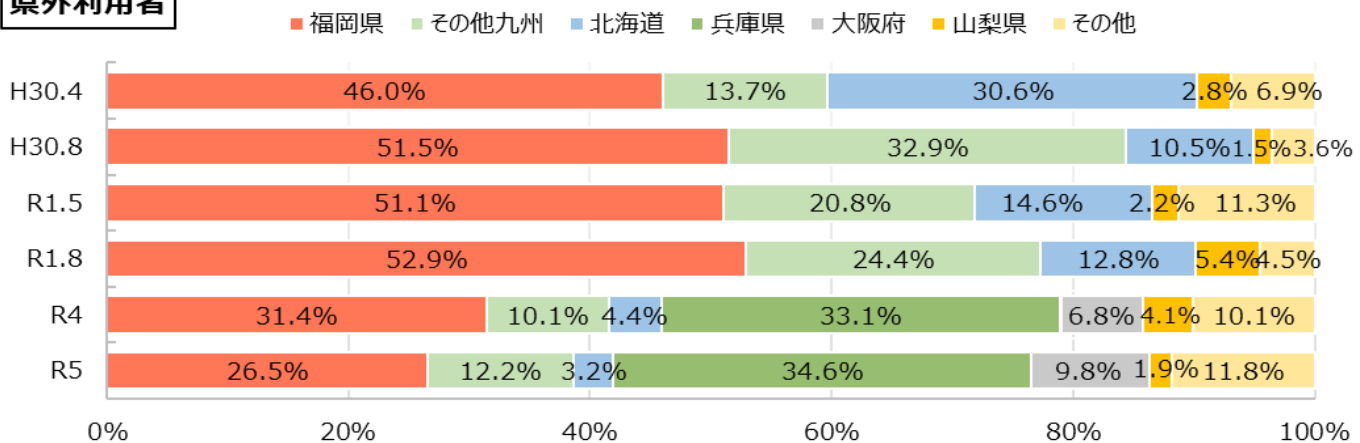
県内利用者の居住地別割合は、中信が54.2%、続いて北信22.5%、南信17.9%、東信5.3%の順となっており、**北信の割合は前年と比較すると7.3%増加**。要因としては、県内向け新聞における広告宣伝や、令和4年度から県内テレビ番組内において放送しているFDAのコマーシャルにより、FDA及び路線が県全体へ周知され、県内で最も人口が多い北信地域の利用者増に繋がったと考えられる。

県外利用者では、福岡県とその他九州を合わせると38.7%となり、**県外利用者の約4割が九州地方の居住者**であった。また、**兵庫県と大阪府を合わせると44.4%であり、前年と比較すると4.5%増加**。増加要因として、関西地域で実施したデジタルサイネージによる広告宣伝や大阪市内のイベントにおけるPR活動等により、神戸便の路線周知に一定の効果があったと考えられる。

県内利用者



県外利用者



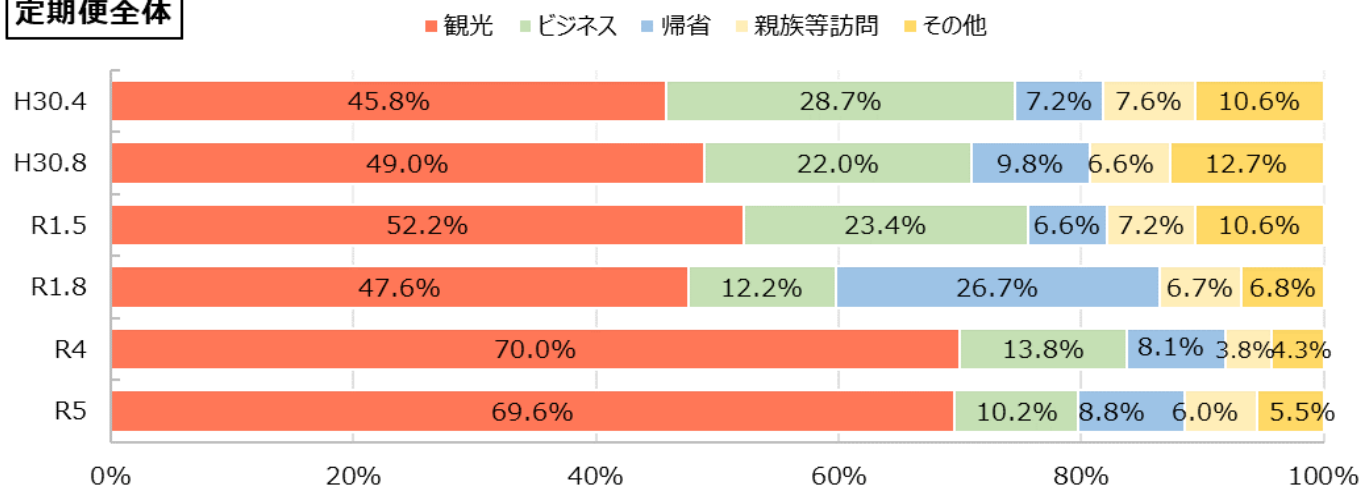
【旅行目的】

令和5年度における定期便全体の旅行目的では「観光」が69.6%となり、昨年同様に**約7割の利用者が観光目的の利用であった**。観光割合が高い理由としては、観光需要が高い路線であることに加えて、コロナ禍で普及した在宅・テレワーク等により出張等の機会が減り、ビジネス利用の割合が減少していることも要因と考えられる。

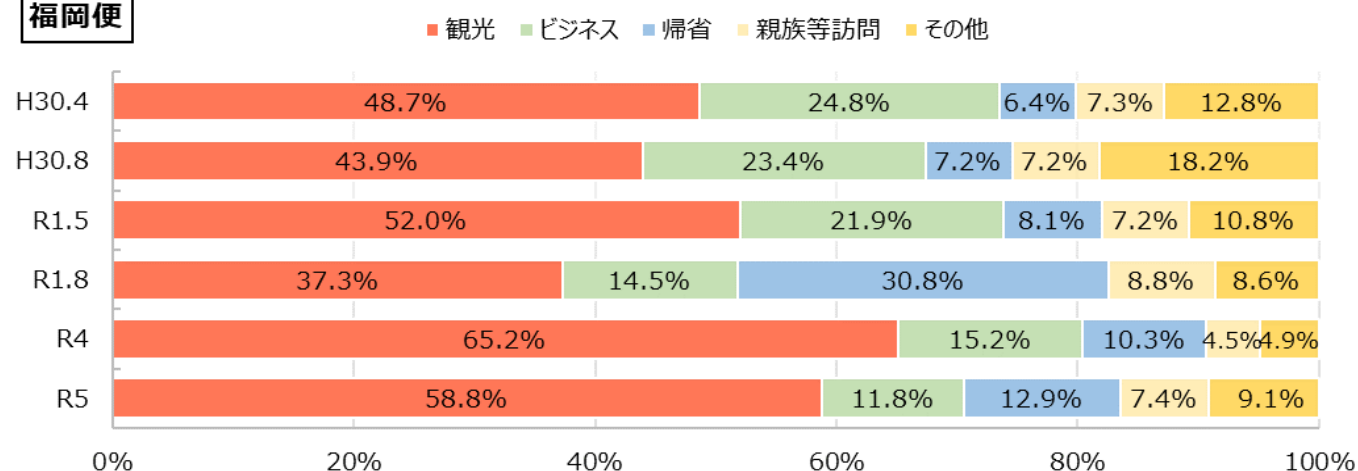
路線別に見ると、新千歳便と神戸便における「観光」の割合は前年より増加傾向であり、テレビ番組やイベントにおけるPRの効果による他、**新型コロナウイルスが5類感染症へ移行したことに伴う観光需要の増加**があったと考えられる。

また、福岡便は3路線で唯一、「観光」に次いで「帰省」の割合が高く、松本-福岡間を約90分で繋ぐ利便性の良さにより、帰省客への安定した路線需要があると考えられる。

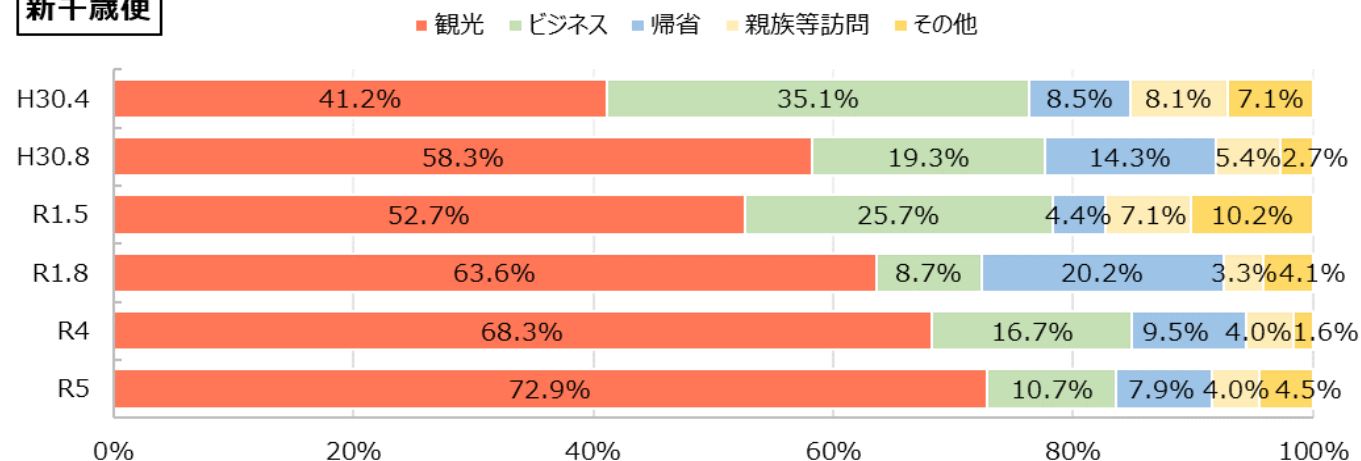
定期便全体



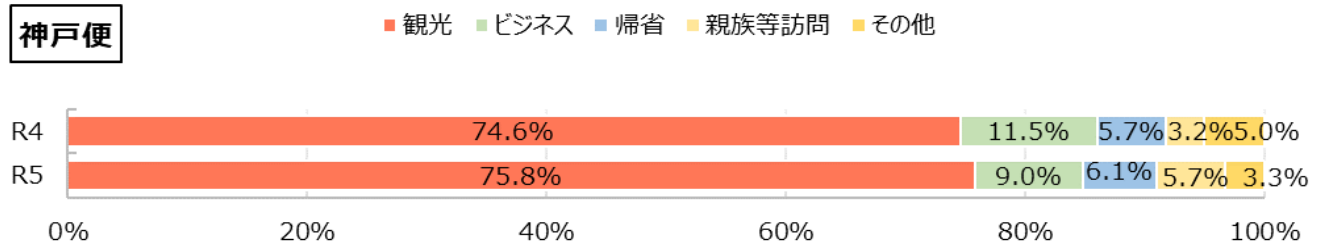
福岡便



新千歳便

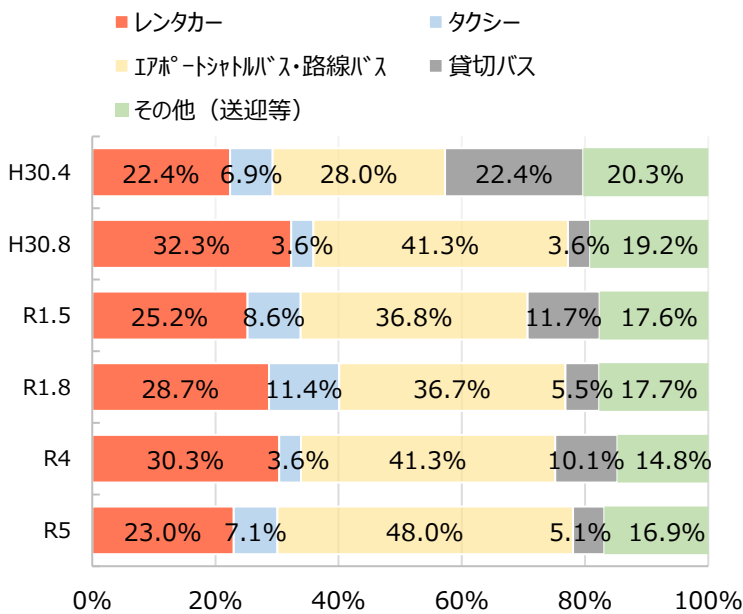


神戸便

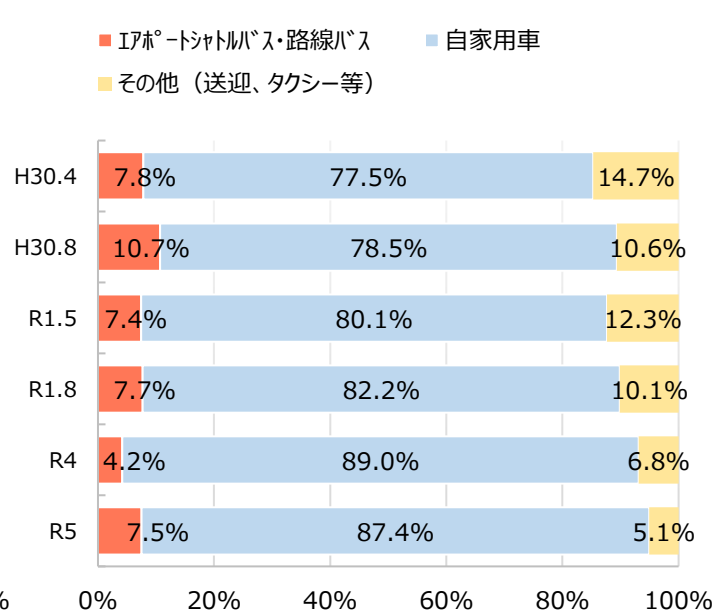


【参考(その他調査項目)】

空港への交通手段(県外利用者)



空港への交通手段(県内利用者)



令和5年度の空港への交通手段について、**県外利用者は約半数にあたる48%が空港シャトルバス**を利用しており、**昨年度と比較して6.7%の増加**となった。シャトルバスの割合増加の要因としては、新型コロナウイルスが5類感染症へ移行したことにより、特に個人旅行の需要が回復した結果、団体旅行で使用される貸切バスの割合が減少したことが要因と考えられる。

利用者年齢層

